

農林水産大臣

山本 有二 様

記録的な豪雪に伴う  
国への緊急要望書

(平成29年2月)

鳥 取 県

# 豪雪により被災した農林水産業施設の復旧支援について

## 《提案・要望の内容》

- 鳥取県全域を襲った平成29年2月9日からの断続的降雪によって、鳥取市内では33年ぶりに90cmを超える積雪となるなど、記録的な豪雪に見舞われた。
- その結果、県東部地区を中心に漁船等の沈没・転覆被害が多発したほか、県内全域で園芸用ビニールハウスや製材所等の個人施設が被災するなど、豪雪被害も徐々に明らかになりつつある。しかしながら、現段階では積雪による交通障害等によって、農業ほ場や山間部の林業地帯など、まだまだ多くの被災現場に立ち寄ることすらできないのが現状であり、過去に例のない甚大な被害規模にのぼることが見込まれる。
- また、県内には1月23日からの豪雪による農業被害の爪痕も残る状況であり、度重なる豪雪被害によって深刻な農林水産業被害となっている。
- ついては、1月からの度重なる豪雪は鳥取県だけでなく、国内各地において広域的な農林水産業被害を発生させていることから、雪害被害を産地が乗り越えるべく、早期復旧を図るための財政的支援を行うこと。

## (豪雪により発生した各種施設等被害の状況)

- 豪雪によって、漁港などに係留されていた漁船・遊漁船が雪の重みで沈没、転覆した。また、1月23日以降の豪雪の影響もあり、個人農家(法人含)や林家が所有する施設・機械等の被害が大きく拡大することも見込まれる状況(※融雪後に判明する被害もあり、被災自治体からの聞き取りによれば、被害は相当額にのぼる見込み)。

### [2/9からの豪雪による漁船被害]

漁船18隻が沈没、1隻が転覆(鳥取港、田後港、網代漁港、湖山川、東郷湖、橋津川)

### [1/23からの豪雪による農業施設被害(2/13現在)](単位:件)

県内の圏域	ビニールハウス	畜舎・堆肥舎等	合計
東 部	3 9	3	4 2
中 部	2 0 5	6	2 1 1
西 部	5 4	3	5 7
合 計	2 9 8	1 2	3 1 0



転覆した漁船(鳥取市)



倒壊した花壇苗用ハウス(北栄町)



倒壊した製材所(智頭町)

## (「被災農業者向け経営体育成支援事業」の発動状況(平成28年度))

- 今年度、「被災農業者向け経営体育成支援事業」は熊本地震、台風(7、9、10、11号)被害を対象に発動されており、28年度当初予算(約30億円)及び28年度第3次補正予算(130億円)によって対応されている。

(※)平成29年1月11日からの大雪による影響で、被害地域は26府県にのぼっている。

(平成29年2月10日12:00現在 農林水産省HPより)